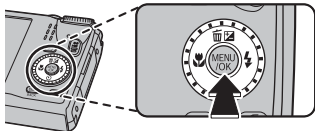


## 撮影の設定を変える — 撮影メニュー

撮影時に使う機能を設定できます。

### 撮影メニューの使い方

- 1 撮影画面で **MENU/OK** ボタンを押します。  
撮影メニューが表示されます。



- 2 変更する項目を選び、設定を変更します。
- 3 **MENU/OK** ボタンを押します。  
変更した内容に設定されます。
- 4 **DISP/BACK** ボタンを押します。  
撮影画面に戻ります。

◆ メニューに表示される項目は、撮影モードによって異なります。

### 撮影メニュー一覧

**EXR** モード (工場出荷時: **EXR**)

モードダイヤルが **EXR** のとき、にシーンに合った **EXR** モードを設定できます (頁29)。

**Adv.** モード (工場出荷時: **Adv.**)

モードダイヤルが **Adv.** のときに、高度なテクニックが必要な写真を簡単に撮影できます (頁31)。

シーン選択 (工場出荷時: **SP**)

モードダイヤルが **SP** のときに、好きなシーンポジションを選んで、モードダイヤルに割り当てることができます (頁35)。

**ISO** 感度 (工場出荷時: **AUTO**)



光に対する感度を変更できます (頁88)。

 **連写**

(工場出荷時：OFF)

動いている被写体などを連続して撮影できます (図49)。

**F550EXR 設定：**  /  /  /  /  / OFF

**F500EXR 設定：**  /  / OFF

 **インテリジェントブレ防止 (F550EXR のみ)**

(工場出荷時：OFF)

**ON** にすると、プレミアム **EXR** オート時にインテリジェントブレ防止が有効になります (図24)。

**設定：** ON/OFF




 **顔キレイナビ**


顔にピントと明るさを合わせて、人物を明るく目立つように撮影できます (図48)。

 **測光**

(工場出荷時：)

カメラが被写体の明るさを測定する方法を変更できます。撮影状況により、適正な明るさ (露出) にならないときに使用します。

設定	説明
 <b>マルチ</b>	シーン自動認識により、さまざまな撮影状況で適正な露出が得られます。
 <b>スポット</b>	画面中央部の露出が最適になるように測光します。逆光時など、被写体と背景の明るさが大きく異なるときなどに使用します。測光したい被写体を画面中央に配置して撮影してください。
 <b>アベレージ</b>	画面全体を平均して測光します。構図や被写体により露出が変化しにくい特長があり、白や黒の服を着た人や風景の撮影などに使用します。

◆  **顔キレイナビ**が **ON** のときは設定できません。